

予算特別委員会

一般会計当初予算 669億2,677万3千円



3億円

鳥羽教育基金
振興

冷凍庫
製氷機
アイスバー
深谷市鳥羽賞

アグリテック
実証実験委託
1,000万円

補聴器を
補助金が出る
上限
3万円

重要給水施設の
老朽管を
1,300m
新しくする

春は議会もまたたくま

デビュー！ 新化学車



県内最大級
こどもふっかパーク
オープン

第1回 定例会

37議案を審議
18議員が一般質問

親が働いてなくても
子どもはみんな
保育園に行ける
誰でも
通園制度

議員報酬
見直し
月額
1万3,000円UP

空き家対策
補助金
▲320万円

小中学校
給食費が
無料に！
約4.1億円
約2.6億円

総合計画から見た主な新年度予算



令和8年深谷市議会第1回定例会 2月19日から3月16日まで

令和8年度の一般会計当初予算は、669億2,677万3千円となりました。これは、「いのちと健康のために」、「安心できる暮らしのために」、「便利で快適な暮らしのために」の3つの観点から、生活者重視の取組の展開を図ることを主眼に、後期基本計画の基本方針である「誰一人取り残さないみんながうれしいふかや」の実現に向け、予算を編成した結果、前年に比べ15億3,264万1千円(2.3%)の増額となったものです。

第2次深谷市総合計画に掲げる 6つの「まちのイメージ」実現に向けた 施策を展開

健康でいきいきと 暮らせるまち

- 地域医療推進事業……………2,778万7千円
オンライン診療(調剤含む)(1,335万9千円)
- 高齢者在宅福祉サービス事業…2,607万5千円
高齢者の補聴器購入補助(450万円)
- 母子健康包括支援事業……………2億387万9千円
1か月児健康診査(480万円)

次代を担う人と 文化を育むまち

- 小学校施設整備維持事業…………… 21億6,143万9千円
小学校体育館のエアコン整備(工事)(14億6,400万6千円)
- 生涯学習センター・公民館管理運営事業…7億9,997万3千円
公民館体育室のエアコン整備(設計)(1,200万円)
- 幼稚園施設整備維持事業…………… 5,715万円
ふかや幼稚園の開園(3,303万円)

快適で利便性の 高いまち

- 原郷上野台線整備事業…………… 14億4,501万9千円
街路築造(工事)(アプローチ部)(14億1,600万円)
- 公園維持管理事業……………4億1,123万8千円
仙元山公園再整備基本計画策定業務委託(2,000万円)
- コミュニティバス運行事業……………2億6,041万5千円
デマンドバス予約システム導入(1,200万円)
自動運転バスの実証実験(1億円)

安心とやすらぎを 感じられるまち

- 防災施設整備維持事業…6,282万5千円
(仮称)中央防災倉庫の整備(設計)(2,500万円)
- ごみ処分関係事業…………… 4,361万6千円
リチウム蓄電池等の定期回収(131万6千円)
- 救急活動推進事業…………… 415万6千円
マイナ救急事業(80万3千円)

みんなで創る 協働のまち

- 戸籍住民基本台帳整備管理事務費…1億9,603万3千円
マイナンバーカード取扱窓口の開設(9,998万9千円)
- 公共施設の在り方検討事業…………… 1,018万2千円
新公共施設予約システムの運用開始(448万8千円)

活力とにぎわいに あふれるまち

- 深谷グリーンパーク管理運営事業……………2億3,569万2千円
深谷グリーンパーク再整備アドバイザー業務委託(2,700万円)
- アグリテック集積事業…………… 9,091万円
農業課題解決支援業務委託(1,000万円)

オンライン診療(調剤含む)
1,335万9千円



地域の医療環境の充実を図る

ふかや幼稚園の開園
3,303万円



園児が質の高い教育を受けるための
幼児教育環境の充実を図る

マイナ救急事業
80万3千円

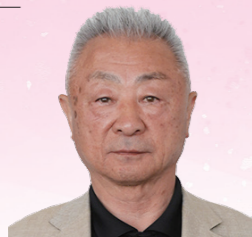


救急業務を円滑化し、迅速な搬送を図る

街路築造(工事)(アプローチ部)
14億1,600万円



深谷の南北交通の円滑化を図る
(令和9年度 開通予定)



予算特別委員会
委員長 茂木 一郎

議長を除く議員22名で審議しました。
2日間の予算審査で審議項目は111項目でした。

令和8年度当初予算については、施政方針との整合性や
財政運営の健全性の審査、各事業の効率性などを含め、
予算特別委員会を設置し、集中審議を行いました。

議長
田口 英夫



●教育・福祉

こども館運営事業

Q デジタル遊具の経費を伺う。

A デジタルボールプールが1,319万7千円、足で床を踏んで遊ぶDIDIMが241万6千円、壁に映像を映して遊ぶTOUCHが674万6千円、一階にある身長を測るデジタル身長計すくすくスケールが611万6,880円である。これはあくまでインシャルコストであり、保守点検業務等の具体的な予算額については予定額が推測されるため答弁は控えさせて頂く。

幼稚園給食事業

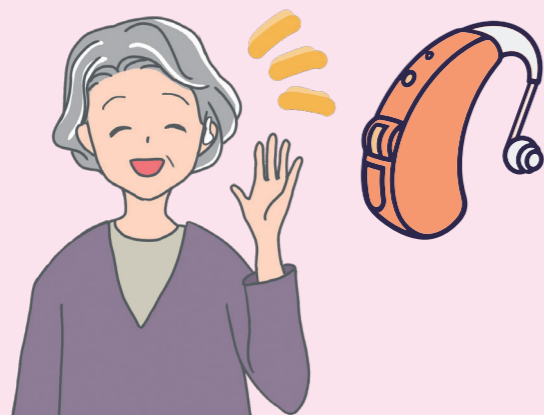
Q 令和8年度から調理場が深谷東幼稚園、新設ふかや幼稚園と2園体制になるとのことだが、それぞれの予算と給食の担当園はどうなるのか。

A 給食運営に係る予算は約4,600万円で、ふかや幼稚園で約2,950万円、深谷東幼稚園で1,650万円となっている。担当園は、ふかや幼稚園は自園のほか桜ヶ丘幼稚園と上柴西幼稚園の計3園、深谷東幼稚園は自園のみとなる。

補聴器購入補助事業

Q 対象は65歳以上で、一人上限3万円で予算額450万とのことだが、詳細を伺う。

A 聴力機能の低下により日常生活に支障をきたしている高齢者に対し補聴器購入の助成をすることにより、地域社会への参加を支援するとともに、認知症予防の一助として、高齢者福祉の促進を図るものである。要件は、①市内に住所を有すること②65歳以上③障害者手帳の該当者にならない聴力レベルの方④医師に補聴器の装用が必要と認められた方⑤市税に滞納が無い方⑥過去にこの制度による補助金交付を受けていない方である。



Q 見込み人数を150人としているが、それ以上の申し込みがあった場合の対応を伺う。

A 150人以上の申し込みがあった場合には、補正予算等で可能な限り希望に沿えるよう関係部署と調整したいと考えている。

私立保育園運営事業(障害児保育事業)

Q 令和7年度で県の障害児保育事業が廃止となるが、令和8年度は市単独事業として継続されるのか伺う。

A 県の事業が今年度をもって終了になる。令和8年度は、市単独事業として継続していく。

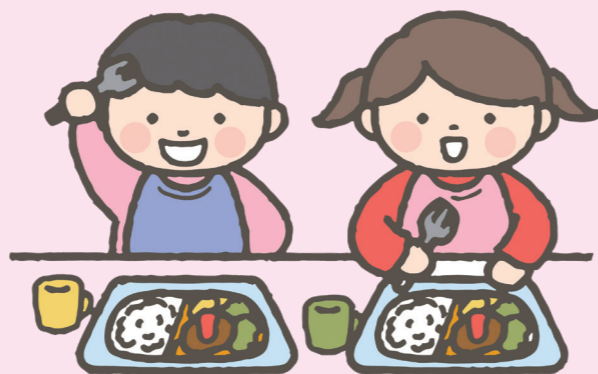
Q 実績は、令和5年度が25名、6年度が28名、7年度が21名だった。令和8年度の対象見込み数を伺う。

A 県の補助事業対象であったものと同等の対象者ということで25名を見込んでいる。また、新規の受け入れをする可能性もあることからその分として5人程度を見込んで計上している。

小学校施設整備維持事業

Q 小学校体育館のエアコン設置は、地方債発行と一般財源が主となっているが、これは国のどのような制度を活用しているものなのか伺う。

A 令和8年度当初予算の調製時点では、小学校体育館エアコン設置に係る事業費については国庫補助の採択を受けていないことから、地方債(学校教育施設等整備事業債)と一般財源を活用した予算とした。その後国の令和7年度補正予算による学校施設環境改善交付金の空調設備整備事業の内定を頂いたため、今後補正予算にて交付金の計上を予定している。また、それと併せてより有利な地方債への組み替えも補正予算で行う。



予算審議 (特別委員会で集中審議)

●総括

一般会計予算

Q 本年度の予算は、一般会計において669億2,677万3千円で、昨年度比2.3%増となり、令和7年度に引き続き最大規模の予算であるが主な要因は。

A 主な要因として、物価高騰の影響による各種経費の増加や、社会保障関係経費の増加等によるものである。

Q 自主財源比率が46.5%から45.7%と依存度が増しているように思われるが。

A 主な要因は、各種交付金や地方交付税などの依存財源が増えたことから、自主財源である財政調整基金の繰り入れが前年度よりも大きく抑制でき、その結果、自主財源比率が相対的に低下した。

Q 今後の公共施設建設等に関わって、自主財源が少なく、年々予算が膨らんでいくことについて今後の見通しは。

A これから建設する施設に関しては、公共施設適正配置計画に考え方が立ててあり、基本的にそうした建て替え、更新があったときには統廃合も含め効率的な施設整備に努め、財政的にも圧迫感が出ないような形で進めていきたい。消防施設や、仙元山公園の再整備、今ある施設を更新するという意味では一時的に大きな財政負担がかかるということもある。また、施設のランニングコストがそれなりにかかってくる。それら全体を見ながらどう縮小していくかというのは今後のテーマであり、その辺は研究しながら財政運営とともに公共施設の建設に関しても効率化させるような形で進めていきたい。



Q 扶助費が年々上がっているが、対策を講じているのか。

A 令和8年度予算では、扶助費が歳出全体の約30%、義務的経費が51.6%となっている。扶助費は、主に国の社会保障制度に基づき市民の生活を支える根幹的な経費である。地方自治体の裁量度は低く、扶助費の増加は他団体も同様の傾向と考える。今後も扶助費の増加傾向が見込まれることから、将来的な扶助費の抑制のために、市民の健康増進などの予防的施策の強化等も図るとともに、国や他団体の動向を注視をしながら、財政指標も踏まえ、先を見据えた財政運営に努めたい。

●総務

公共施設予約システム

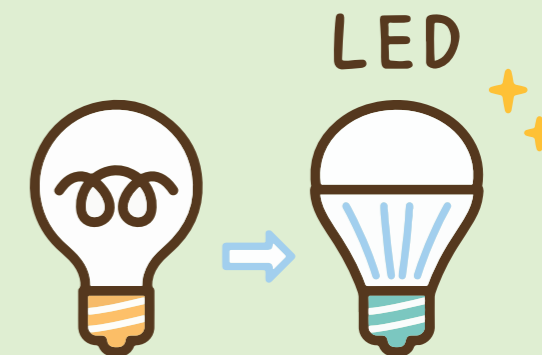
Q 公共施設予約システムが新システムとして運用されるとあるが、どのように変わるのか。

A 4月1日から42施設を対象として、新システムでの運用開始となる。従来の機能に加え、インターネット環境があればどこでもオンライン上で予約ができるようになる。さらに料金の支払いはオンライン上で決済することができる。また、テニスコートには、スマートロック機能を整備し暗証番号を使って鍵の受け取りを行うことができる。

深谷市自治会館改修事業

Q 自治会館LED照明設置補助制度について伺う。

A 蛍光灯の製造、輸出入が令和9年末をもって禁止されることを受け、自治会館においても改修が必要となることから、計画的な改修が実施できるように深谷市自治会館改修事業補助金交付要綱を改正した。今回照明のLED化に限り計画的な更新を促進するため、この規定を令和12年度末まで緩和する。



産業

公害対策事業

- Q 公害対策事業が予算増となった要因は。
- A 公害対策事業については、大気中のダイオキシン類濃度等測定分析などの各種業務委託における人件費や技術料の増加に伴い予算額が増となった。

大里広域市町村圏組合負担金（清掃）

- Q 本年度18億9,637万円の予算だが、昨年度の15億9,197万円から、本年度は3億円多く負担金を払うこととなっているがその要因は。
- A 主な要因は、大里広域市町村圏組合で管理するごみ焼却処理施設の3か所4施設、及び不燃物処理施設に係る管理運営費負担金の増によるもので、約3億円の増となっている。具体的には施設の経年劣化に伴う修繕箇所が近年増加していることによるもので、施設の修繕に関する工事費用の増のほか、運転管理業務委託料、焼却灰の処分委託料、施設の光熱水費などの増によるものが要因である。

老朽管更新事業

- Q 重要給水施設配水管更新予定では、令和8年度末残延長が1万9,033.8メートルであるが、あと1年で終わるのか。
- A 令和2年度に策定した老朽管更新事業計画に基づき年間6億円で事業を進めている。この計画では令和3年度から令和12年度の10年間で重要給水施設配水管を更新することとしており、令和8年度は1,300メートルを予定し、令和8年度末の残延長は1万9,033.8メートルを見込んでおり、54.6%の耐震化率となる見込みである。事業は順調に進んでおり、計画どおり令和12年度に完了見込みと考えている。

アグリテック推進事業

- Q 受賞者と深谷市の新たな取組は検討しているのか。
- A 従来のアワードの最優秀賞には1,000万円を出資する取組に加え、最終審査に進んだファイナリスト企業に対しては合計1,000万円の業務委託費用を用意し、ファイナリスト企業とともに市の農業課題解決のための実証実験の取組を行っていきたいと考えている。

地域通貨推進事業

- Q 成果目標として、流通量・利用者数・取扱い店舗とそれぞれ年々増加との事だが、令和7年度で、どの程度増やす数値目標であったのか、また達成状況は。
- A 流通量、利用者数、取扱い店舗数の令和7年度の数値目標と達成状況だが、成果目標として令

和7年度の数値目標は地域通貨発行額4億5,000万円、店舗数は714店舗としている、利用者数については目標値を設定していない。達成状況として、直近の数値である令和8年2月末時点での発行額については今年度20%ポイントバックキャンペーン等も事業としてあったので約31億2,600万円となっている。店舗数としては、最新のものが1,098店舗、利用者数は7万1,155人となっており、いずれも年度目標を上回っている数字である。

コミュニティバス運行事業

- Q 国庫支出金が大幅な減額となっているが要因は。
- A 国庫補助金の減額要因は、自動運転バス事業に係る全体事業費が今年度、令和7年度と比較して減額になることに加え、国庫補助金の補助率が今まで100%だったものが80%へ変更になることにより減額となるものである。

道路維持管理事業

- Q 令和8年度当初予算が前年度より減額になっているが要因は。
- A 令和8年度予算では、令和7年度内完成を見込んでいる駅北口広場までのレンガ通り約1億円、またこどもふっかパーク周辺の歩道整備、こちらがおよそ4,200万円、これらの大きな工事がなくなることが前年度比較で低くなる主な要因となっている。一方で市内のアスファルト舗装の傷みなども進んでおり年々修繕延長や予算規模を拡大し、令和8年度においては、令和7年度当初予算よりも630メートル5,700万円ほどの増としている。その他細々とした増減はあるが、全事業全体では7,144万7千円の減となっている。

河川等整備管理事業

- Q 河川排水路の浚渫(しゅんせつ)・修繕について、水路のおおむね1件当たりの予算と、今後の水害対策事業を伺う。
- A 浚渫については、1件当たり約160万円で予算計上している。修繕については護岸対策など安全施設の設置費用も含めて、1件当たり約50万円を計上している。水害を予防する対策ということでは、日常の維持管理と冠水対策事業、大きく2つの事業であり、日常の維持管理については水害を未然に防ぐものとして、流れの阻害要因である土砂・雑草を除去するための浚渫・除草を実施、また小山川以北の地域については、他事業となるが内水氾濫を防止する施設として排水機場の修繕等の維持管理のほか毎年3回、職員の操作研修などを行い大雨や台風に備えている。冠水対策事業では、豊里地区と川本戸地区この2地区で調節池の整備・検討を進めている。

条例

深谷市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

令和8年度から「こども誰でも通園制度」を実施するにあたり、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準について定めるものです。

- Q 特定乳児等通園支援事業者は、保護者の申し込みを受けた時は正当な理由がなければ拒んではならないとあるが、職員の急な休みは正当な理由になるのか。
- A 感染症などにより急に職員に欠員が生じた場合、適切な通園支援が提供できない事態に陥ることが想定されると認識している。

条例

深谷市鳥羽学校教育振興基金条例

本市の学校環境の整備並びに児童及び生徒の健全な育成を図るため、鳥羽博道氏からの寄附を基に、深谷市鳥羽学校教育振興基金を設置するものです。

- Q 深谷市鳥羽学校教育振興基金について、使い道は鳥羽氏の意向があり基金が使える話があったのか、それとも市で自由に使ってほしいとの話なのか。
- A 鳥羽氏から、学校施設部分と表彰に使ってほしいとの意向があり、分配して使わせていただいている。

補正

令和8年度 深谷市一般会計補正予算(第1号)

保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費を無償化するための経費を計上するものです。

- Q 本年4月から国の事業として小学校の給食費が無償化になるが、国の予算が4月に間に合わないため、補正として計上したのか。
- A 国が小学校給食無償化の方向性は出しつつも、予算案がまとまらず、市の予算編成スケジュールに合わなかったために補正予算で対応した。

改正

深谷市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

保険税率の見直しを行うとともに、子ども・子育て支援納付金分に係る保険税率を定める等するものです。

- Q 国民健康保険税額の収入増を見込んでいる国民健康保険税の改定による被保険者負担の総額は。
- A 保険税率の改定等による影響額は、約2億7,000万円と見込んでいる。このほか、加入世帯の所得の伸びや収納率を見直したことにより、約9,000万円の増を見込み、保険税率の改定等と合わせて約3億6,800万円の増を見込んだ。
- Q この改正により減額になる世帯はあるのか。
- A 改正により、子ども・子育て支援納付金が創設され、基本的にはすべての世帯で増額は発生する。しかし、賦課方式を4方式から2方式に改め、資産

割を廃止することに伴い、結果として減額となる世帯はある。

- Q 18歳未満被保険者の子ども・子育て支援納付金均等割額の軽減に係る財源は。

A 深谷市の18歳未満の被保険者を約2,000人弱と見込んでおり、それに係る子ども・子育て支援納付金均等割額の軽減総額は、約300万円程度と見込んでいる。この財源は、一部公費が入るが、基本的には18歳以上の被保険者が等しく負担することになる。

改正

深谷市農業集落排水処理事業受益者負担金条例及び深谷市農業集落排水処理施設条例の一部を改正する条例

令和8年度に農業集落排水の長在家東排水処理区域及び長在家西排水処理区域を公共下水道へ切替接続することに伴い、改正するものです。

- Q 長在家東・長在家西の農業集落排水処理施設を本下水道に接続することに伴う条例改正では、この2つの施設を貯留槽として活用する方針だが、この利活用は国が進めるインフラ下水道の提言に即した要素があるのか。

A 今回、国が進めている方が一の事故や災害時に機能を補完し、被害を最小化する仕組みとして、インフラ下水道の提言の一つであるリダンダンシーの重要性が示されており、市でも主要管路の複線化などを実施すべきであると認識しているが、限られた予算の中でいかにリスクを低減させるかを考え、多額の費用をかけて新たなパイプ管を布設させるのではなく、まずは既存資産を有効活用し、災害時などに対応していく。農業集落排水施設の統廃合において、既存施設を貯留槽として活用する方針は、この

Q&A

議員報酬の見直しについて

深谷市議会では、令和6年度の議会改革委員会において、議員報酬額の検討を行い、市長に特別職報酬等審議会（以下「審議会」という。）の開催を要請しました。

このたび、審議会の答申を踏まえ、議長、副議長、委員長及び議員の報酬を引き上げる条例改正の議案を提出し、全会一致で可決しました。

Table with 3 columns: Position (議長, 副議長, 委員長, 議員), Before (変更前), After (変更後). Values range from 40万3,000円 to 50万5,000円.

答申の概要

審議会は、議員報酬を月額1万3千円の増額とする答申書を市長に提出しました。平成7年以來の改定となりますが、引き上げる要因として、「物価上昇など社会環境の変化」や「地域二層の多様化、職責と職務遂行上の困難度の増大」など、がありました。

議会だより第81号についての訂正とお詫び

議会だより第81号において誤りがありました。次のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

【訂正箇所】10ページ 繫 由香議員の一般質問記事 2番目のA 6行目

誤)排水
正)配水

市政のここが聞きたい

議会のホームページから、議会の映像がご覧いただけます。

質問項目一覧 (通告順)

スマートフォンなどをお持ちの方は、氏名下のQRコードを専用アプリで読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

- 清水 健一 P11: 林野火災への対応と山道整備
坂本 博 P14: 児童の通学
佐久間 奈々 P17: パティオのプール廃止
加藤 利江 P11: 国指定史跡
湯本 哲昭 P14: 市内の文化財の管理・運用
鈴木 三男 P17: 空き家住宅
今井 慶一郎 P15: 教育
福島 秀樹 P12: 仙元山公園
岡 仁 P12: 入札制度
繫 由香 P13: 支援が必要な子どもたち
田島 秀興 P16: 花園IC拠点整備プロジェクト
山出 秀明 P16: 市長への手紙
五間 くみ子 P13: 使用料・手数料
富田 勝 P15: 県道
高田 博之 P19: ふるさと納税

Q&A

秩父市裏山の林野火災に応援隊として活動した内容について伺う。
消防本部では、2月5日〜13日まで、延べ32名の消防隊員を派遣した。主な活動は防災ヘリコプターへの給水活動、山の急斜面で隊員によるホースの延長や背負い式消火水のうを使用した消火活動を行った。



清水 健一

映像はこちらから

地元要望であり、再利用できるよう調整していく

鐘撞堂山への市道を拡幅整備すべきではないか

にも、鐘撞堂山駐車場への山道拡幅整備が必要ではないか。

地元自治会から拡幅整備の要望書の提出があり、生活道路整備の事業実施要綱に基づき取り扱っていく。

県が霧ヶ谷津池の改修工事を令和9年から行う中で、借地して道路を広げるようだが、県と地元地権者の話し合いに市も参加して良い方向に導くべきだが、いかがか。

拡幅は地元の要望であり、仮設とはいえ拡幅した道路を元に戻すのは合理的ではないため、工事終了後には市道として再利用できるように調整していく。



霧ヶ谷津池

市民の憩いの場となるよう調整していく

幡羅遺跡を歴史の散歩道として整備したらどうか



加藤 利江

映像はこちらから

平成30年に国指定された幡羅遺跡について、近辺に歴史公園はあまりないので、さきたま古墳公園のような、県北の中でも大きな公園にしたらどうか。

幡羅官衙遺跡群については、熊谷市と連携し、国及び埼玉県との指導のもと、策定委員会の審議を経て「整備基本計画」案を策定しており、遺構を保護するため、盛り土を行い、市民が憩える広場や「歴史の散歩道」としての園路を設け、古代の役所の空間を体感できるよう遺構表示やICT技術を活用した再現を計画している。史跡を見学するだけでなく、市民の憩いの場となるよう「古代の史跡のある公園」を整備していく。

道の駅ふかや「構想について」
上武バイパス国道上り車線の本



幡羅官衙遺跡群

田ヶ谷交差点先の側道に面した所に建設したらよいと思うが。
市内には既に3つの道の駅があり、上武道路周辺には民間の直売所や農協の直売所もある。新たな道の駅を設置することで既存施設との競合も懸念され、現在「道の駅ふかや」の新設は考えていない。

上柴中央公園の整備について
上柴中央公園内のトイレは、設置から年数が経過し、トイレ全体が劣化している。

再塗装や汚損箇所の洗浄、劣化した器具類の交換等、可能な範囲で修繕を行い、トイレの美化に努める。

Q&A

Q

仙元山公園再整備計画の内容はいつ頃示せるのか

A 令和8年度中に計画策定していく中で示していく



ひで き 樹 秀 樹



映像は こちらから

酷暑対策と駐車場の拡張は。

夏季の酷暑は屋外運動施設においては大変深刻な問題であると認識している。遮熱仕様の物、スプリンクラー・ナイター設備を整備するなど、他自治体の暑さ対策も参考に検討する。また、駐車場に關しても、再整備計画の中で施設規模・利用状況を予測し、駐車場規模を検討する。

公園はインクルーシブな遊び場であるとともに、世代を超えた地域コミュニティの場でもあるが、その点も考慮されているのか。

全ての世代の方がスポーツを楽しむことや健康増進の場として地域コミュニティが図れるよう、再整備基本計画を策定していく。



仙元山公園上空写真

Q

入札の公告から契約締結までの流れを伺う

A 原則として一般競争入札を執行している



おか ひとし 仁



映像は こちらから

予定価格の積算方法を伺う。

国土交通省が制定した「積算基準」に基づき、国や県から示される単価や刊行物に掲載された単価などに数量をかけ算出したものと、必要経費を合算し、予定価格を積算している。

過去に埼玉県などは予定価格を提示していたが本市は提示しないのか。

国からの要請を受け平成25年から事後公表となっている。

入札結果を公表するまでの時間はどの位かかるのか。

開札後に書類審査に5日程度、その後契約締結に必要な契約保証などの手続きにさらに7日程度かかる(約2週間)

入札終了後、直ぐに落札情報を得る事は出来ないか。

事後審査であれば可能である。



Q&A

Q

本市のセルフプラン率が高い理由はなぜか

A 事業所や支援相談支援員が少ないことも要因



つなぎ ゆかり 香



映像は こちらから

クルーシブ遊具を設置。共有スペースについては、車イスでも安心して利用が出来るよう、広々とした空間を確保。トイレやエレベーターなどの設備についても十分なスペースを設けた。

「利用計画書」を作成するにあたり、相談できる支援事業所数と相談専門支援員の数は。

事業所は市内9か所。また、それら事業所に所属する相談支援専門員は、合計29人となっており、障がい福祉サービスを必要とする障がい児や障がい者のための利用計画を作成している。

「こどもふっかパーク」について

車イスを使用している身体に障がいのある子どもたちへの対応として、遊び場や共有スペースには、どのような配慮がなされているのか。

他市に設置されている同規模の児童館など9施設を視察し、インクルーシブ遊具について協議し選定した。メインの遊び場となる「プレイホール」内には、車イスを使用する子どもさんでも手が届く位置にイン



©NEW KOMITO

Q

障がい者団体の減免について、見直しを

A 全庁的に統一運用となるよう現在進めている



こま くみ子



映像は こちらから

使用料・手数料について、3年ごとの見直しは、どんなものか。

見直し期間は5年ごとに変更。直近では、コストや利用状況などを検証のうえ、社会情勢を踏まえ、使用料を据え置くこととした。

指針自体の見直しは。

見直し期間によらず見直しすべきものである。

障がい者団体の減免について、見直しは行わないのか。

全庁的に統一した運用となるよう、指針に定めるべく調整中である。

「通いの場」の更なる周知を

本市における住民主体の通いの場(以下、通いの場)の現状は。

通いの場は58か所あり、地域住民が主体となり介護予防効果が検証されている「深谷ふっかつ体操」を週1回以上定期的に実施している。



ふっかつ体操

契約検査課で執行している入札で指名入札は実施していないのか。実施していない。

工事完成後の検査で点数付けがあるが、評定内容などは掲載されているのか。

深谷市工事等成績評定要領に基づいて評定を行っており、評定シートは市ホームページに掲載している。

契約検査課で執行している入札で指名入札は実施していないのか。

実施していない。

工事完成後の検査で点数付けがあるが、評定内容などは掲載されているのか。

深谷市工事等成績評定要領に基づいて評定を行っており、評定シートは市ホームページに掲載している。

立上げや継続する上での消耗品など必要経費に対し購入費の支援は。介護保険者による地域包括支援センター事業業務委託料の事務費で対応している。

通いの場の課題は。運営を支えるふっかファインの高齢化や新たな担い手の確保、新規参加者の不足などがある。

現在ふっかファインは何人が。登録は376人で、306人が活動している。

ボランティアポイント付与など、活動の後押し支援が必要では。単独保険者となるまでに、さまざまな施策について検討したい。

Q&A

Q

小中学校体育館設置のエアコン使用料減額は出来ないか

A

現在のところ、使用料の減額は考えていない



ひろし さかもと 博 本 坂



映像はこちらから

砕いた氷の出るアイスディスプレイの設置を検討する。また、夏の期間、保護者判断でヘルメットか帽子を選択できるようにし、2学期の開始を9月1日に変更する予定である。

●産後ケアについて

産後ケアの利用実績は。

令和4年度が19人、令和5年度が37人、令和6年度が43人となっており、利用率は、4年度が2.5%、5年度が5.0%、6年度が6.2%で、徐々に増加している。



学校体育施設の使用料は無料だが、付帯設備となる夜間照明設備は、「使用料・手数料の適正化に関する指針」に基づき、電気料の50%を受益者負担としている。そのため、エアコンについても電気料及びガス代の50%を受益者負担として設定したため、現在のところ、使用料の減額は考えていない。

●児童の夏季の登下校について

登下校時の暑さ対策について、中長期的に検討はされているか。

深谷市鳥羽学校教育振興基金を活用し、各教室に冷凍庫、各学校に

Q

ゲーム型学習導入における課題と本市の考えを問う

A

活用は進むが、位置付けや指導法・教員研修等が課題



けいいち いまい 今井 慶一郎



映像はこちらから

ゲーム型学習を義務教育の中で取り入れていることにおける課題や考えをどう捉えているのか。

市内では、栄一翁カルタや郷土カルタのほか、教育版桃太郎電鉄、タイピングソフトなどを活用している。先日、明戸中学校で「社会保障ゲーム」の実証授業も行ったが、生徒が制度を自分事として捉え、話し合いながら学ぶ姿が見られた。一方で、限られた授業時間の中で既存の単元計画にどう位置付けるか、学習目標につなげる指導法、教員研修などが課題である。今後も研究を深めたい。



「社会保障ゲーム」明戸中学校にて公開授業

も夜間診療所の診療がない日曜・祝日の夜間における小児医療体制を補完する初期救急である。試行実施では十日間で五十二人が利用し、主な病名はインフルエンザや風邪症状であった。看護師が常駐し、簡易検査まで行えることから、子育て世代に有益な仕組みである。診断内容の情報は、本人又は保護者の同意があれば、かかりつけ医と情報共有が可能である。対面診療と併せ、小児医療体制の充実を図る。

Q

文化財の管理・運用について市の見解を伺う

A

重要性の高い文化財の保存・継承に努めている



あき とみ 哲 本 湯



映像はこちらから

文化財の扱いについて、市の基本的な考え方を伺う。

本市には国・県・市それぞれの指定文化財や登録有形文化財があり他に文化財指定はされていないが地域の特色や文化を伝える広い意味での文化財「未指定文化財」が数多くあり、指定等されている重要性の高い文化財の保存や継承に努める事を最優先に考えながら未指定文化財の価値も認識して継承に努めている。

本市にある指定文化財で代表的なものにはどんなものがあるか。

国指定ではホフマン輪窯六号窯をはじめとする「日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設」「誠之堂」「緑釉手付瓶附灰釉瓶」の重要文化財3件、史跡として「幡羅官衙遺跡群」1件の合計4件である。また国の登録有形文化財として「埼玉県立深谷商業高等学校記念館」など合計



国指定文化財 緑釉手付瓶附 灰釉瓶

14件である。県指定では有形文化財の「清風亭」、無形文化財の「内ヶ島の万作」他で23件である。市指定文化財では旧市町の文化財を引き継いだ経緯もあり248件と多岐にわたり合計289件の文化財がある。

文化財の保存・管理・活用についての将来構想について伺う。

現在進行中の旧煉瓦製造施設の管理活用棟整備や幡羅官衙遺跡の史跡公園整備計画などの準備のほか新深谷市誕生二十周年を機に「市史編纂」の検討をスタートしたところであり調査研究を進めるなかで併行して市内の多様な文化財の活用を検討していく。

Q

県道（花園・本庄線）未整備区間の展望は

A

用地測量の実施を検討していく



まさる とみ 勝 田 富



映像はこちらから

花園・本庄線の今までの経緯は。

荒川工区（国道140号）広域農道（令和2年度完成、武蔵野工区（広域農道）県道深谷寄居線）平成21年度完成、県道深谷寄居線、深谷市本郷が未整備である。

未整備区間の今後の予定は。

深谷、本庄、寄居による改良促進期成同盟会で一丸となって要望していく。

●施政方針から

第2次深谷市総合計画後期基本計画進捗状況について伺う。

概ね順調に進んでいる。

2年後から始まる第3次深谷市総合計画で目指すものはあるか。

市としての魅力づくりを進め発信していく。地域政策アドバイザーとは。



自治会の抱える悩みや課題等を解決に向けサポートする職員を設置する計画である。

地域政策アドバイザーの設置が自治会役員の負担にならないか。

自治会に負担がかかることのないよう考えている。

いつから開始するのか。

令和9年度から開始できるように事務を進めていきたい。

以前にも似たような制度があったと聞けが、どうなったのか。

平成5年に創設した制度で平成15年度に廃止になった。

設置場所、人数はどのようになるのか。

関係各課と調整し決定していきたい。

Q&A

オンライン診療と地域医療の連携
オンライン診療について。市内医療機関との連携や対面診療との役割分担はどのようになっているのか。

本市のオンライン診療は、こ

施設貸出事業における市外の利用者の実績は

令和4年5件、令和5年1件、令和6年0件



興秀 田島



映像はこちらから

Q 市外利用についてKPIとして設定はあるか。また、市外利用者を獲得するための施策は考えているか。
A 現状KPIの設定はなく今後も考えていない。HP・SNS・チラシ等を利用してのPRや観光連携市町村協議会にPRチラシを置く等、幅広く周知して利用者増加を目指す。

Q 駅前緑地広場利用の低位について、料金改定やインフラ整備など改善策を考えていくのか。改善されない場合、用途の変更は有り得るか。また土地の用途の変更に関して、構造物不可などの制限はあるのか。
A 利用の向上については料金改定など指定管理者と協議して考えていく。また、駅前緑地広場は緑地としての位置づけや雨水調整地としての機能を持つので大幅な変更は現実的ではないと考えている。



駅前緑地広場

市長への手紙についてどのように処理しているのか

すべての意見に市長が目を通っている



明秀 山出



映像はこちらから

Q 要望等はどの程度かなえられているのか。
A 「市長への手紙」は、市民の皆様からいただいたご意見をまちづくりに反映させるための制度で、手紙・FAX、電子メール等全ての意見に市長が目を通してしている。その後、市長からの指示に基づき、庁内で調査・検討を行い、市長から市民の皆様へ回答している。なお、令和6年度は435件のご意見をいただき、その内110件が施策に反映された。主な事例の一つとして「オンライン医療相談サービス」がある。

Q 市民に情報提供するのに有効な場所があるので、もっと活用してもうえないか。
A 埼玉ヤマト株式会社様のご厚意により寄贈されたものであることから、現時点で新たなものに変更する予定はない。

レnga通りについて

Q イベントをもっと増やせないか。
A 商工会議所とともに実施しているTMO事業において、新たにイベント開催にかかる費用の助成制度の創設を協議している。



●深谷駅北側階段アートについて
Q 深谷駅北側階段アートはどのような経緯で設置されたのか。
A 平成25年度に埼玉ヤマト株式会社様の寄贈により設置されたことが始まりである。再び寄贈されたもの

今年8月以降、資格確認書は一律交付しないのか

84歳以下は、マイナ保険証の保有の有無で交付する



鈴木 三男



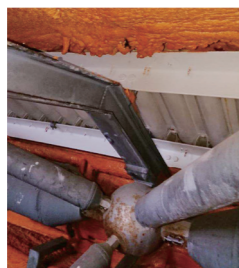
映像はこちらから

Q 今年の8月から75歳以上の高齢者へ資格確認書の一律交付が見直されるが、マイナ保険証の有無無しで交付を判断せず、一律交付を継続すべきではないか。
A 85歳以上には資格確認書を全員に交付し、84歳以下にはマイナ保険証の保有の有無で資格確認書を交付する方針である。

Q 苦情などは寄せられていないか。
A スマホ対応のカードリーダーがないとスマホ版マイナ保険証の受け付けができないが大丈夫か。
A 市内では92件、約4割の医療機関等でスマホ版マイナ保険証に対応したカードリーダーがある。
Q 昨年4月にカードリーダーに職員用のパスコードを入力し、目視確認モードにすれば、視覚障がいや認知症などで自力による操作ができない方も利用可能となったが、パスコードを取得した医療機関はどうか。
A 県に確認したが県でも把握していない。

Q 市民の健康維持等を目的として60年間以上利用されることを想定して建設されたパティオが、築30年にしてプールの廃止報告がされた。塩素による劣化が著しいとの理由であるが、塩素による劣化は物質上の理由であり、設計や施工、その後の維持管理に問題はなかったのか伺う。
A 関係法令に基づき許可を受け施工し、完了検査も適正である。開館後も法定基準以上の点検をし、不具合に対応したことからは問題は無い。
Q 屋根を支える鉄骨部分は、平成29年度策定の保全計画で、安全性の確保の観点から直ちに修繕や改修が必要であり、直近5年以内に実施することと明記された。ところが、市の工事履歴資料には工事の履歴は無い。屋根を支える鉄骨部分の錆止め塗装補修工事の実施はされたのか。
A 今回天井構造物落下があった箇

Table with 2 columns: 整理番号 (5), 建築 (鉄骨・樋), 場所 (1階プール), 日付 (令和6年10月8日), 内容 (トラス支承部の軒樋から雨水漏れにより、トラス支柱部の錆が進行している。緊急度:A 対応策:軒樋の撤去新設後、錆を取除き塗装補修が必要。2021~2022年修繕予定(前計画):未修繕 2027年修繕予定(修正計画))



「深谷グリーンパーク パティオ 報告書」より

●国保のマイナ保険証の利用状況は
Q 令和6年12月に健康保険証の新たな発行が廃止されたが、マイナ保険証の登録数及び利用率はどうか。
A 令和6年12月末時点で17,482人、利用率は28.6%、令和7年は12月末時点で18,174人、利用率は69.6%と増加している。
Q 厚労省はスマホ版マイナ保険証の利用が可能としているが、医療機関の負担増などの問題はないのか。

Table: マイナ保険証の登録数・登録率・利用率. Columns: 年月, R6年12月末, R7年12月末. Rows: 深谷市の国保加入者, マイナ保険証登録数, マイナ保険証登録率, マイナ保険証利用率.

※ R8年3月議会の答弁より作成

Q

血沼浄水場PFOS/PFOA超過をどう分析するか



まこと 小泉



映像はこちらから

A 監視を強化、適時適切に水質の管理をしている

であると認識している。

●仙元山公園再整備の概算事業費は

仙元山公園再整備基本計画の策

定に当たり、一部の団体だけでなく、

広く市民が直接意見を反映できる具

体的な仕組みは検討されているか。

A 有識者や関係者の意見を参考に計

画を考案、市民の皆様のご意向も

取り入れた計画策定を行う。

Q 概算事業費の想定は。

A 現時点ではわからない。

Q 基本計画で陸上競技場を公認競

技場にする考えはあるか。

A 条件が揃えば、公式記録に対応

することも視野にいれていきたい。



よしひで 八須



映像はこちらから

Q

郵便ポストに貼られている防災啓発ステッカーは

A 災害時や日頃から災害・防災情報が入手できる

A 地域の防災リーダーとして活動

できるように、スキルアップ研修会

や防災士同士の交流・連携を目的と

したネットワークの設立を支援し、

地域防災力の向上を図っていく。

●「深谷市民の日」について

Q 7月3日を「深谷市民の日」と

して制定したが、どのような事業を

考えているのか。

A 記念日の7月3日には、深谷城

址公園でビアフェスを開催する。ま

た、オリジナルの短冊により市民の

皆様に願い事を書いていただく事業

を各公民館等で実施する。公民館に

はこの他にも、各地域を盛り上げる

ためのイベントの検討を依頼してい

る。



防災啓発ステッカー

●防災士について

Q 深谷市防災士養成講座が開催さ

れた。資格取得者は何名か。

A 自己負担なく92名が資格を取得

した。

Q 本市では何名の防災士がいるの

か。

A 自費、補助金使用を含めて現在

233名の防災士資格取得者がいる。

Q 防災士の活用をどのように考え

ているのか。

Q

本田ヶ谷交差点の信号の設定を変更するには



まこと 小林



映像はこちらから

A 意見は警察で受付。設定は1~1.5年で2回調整した

切な情報交換を行うように定められ

ている。協議の上、どのような連携

ができるのかを検討したい。

Q ことも館運営業務委託の内容は、

ことももの自治組織は、委託先でも実

施されるか。

A 業務委託の内容は、受付と見守

りで、実施する事業などは市職員が

行う。オープン後は子ども達との信

頼関係を築き、自主性や社会性を育

んでいけるよう運営していきたい。

Q PTA、ことも会などことも関

連の団体を再編成できないか。

A 社会環境の変化に合った対応が

必要と認識している。団体の主体性

を尊重しつつ、必要な支援を行う。

Q

ホフマン輪窯の飲食スペースの出店者は決まったのか



ひろゆき 高田



映像はこちらから

A 契約の候補者は「たつみ印刷株式会社」に決定した

累計額は49億5千万円である。

Q ふるさと納税額と返礼品は。

A 人気返礼品一位はゴルフショッ

トナビ計測器寄附額4,100万円。

二位は大和芋とろろバック寄附額3,

274万円、三位は三菱衣類乾燥除

湿器寄附額2,925万円である。

Q ふるさと納税寄附金の利用計画

は。

A ①アグリテックやベジタブル

テーマパーク深谷の推進、②渋沢米

一や郷土の偉人の精神を生かしたま

ちづくり、③深谷市の魅力発信であ

る。

Q 手数料などを除いた金額は。

A 納税額の53%が利用可能額であ

る。



上武道路深谷市分約5キロは渋滞が常態化している



ホフマン輪窯 飲食スペースイメージ

●こともたちの未来のために

Q 小中学校統合案作成の進捗は。

A 現状の受け止め方や意向を幅広

く聴取する段階。着実に進めたい。

Q 総合的な学習の時間の現況は。

A 「ふるさと教育」「キャリア教

育」と関連付け、体験学習やリモ

ーと交流等を取り入れながら「探究の

過程」を重視した授業を行っている。

成果としては、地域への関心や、学

びの主体性の高まりなどがある。

Q ことも館と小中学校の連携は、

たとえば不登校支援、居場所づく

りでも連携できるか。

A 「児童館ガイドライン」では、

こどもの居場所の提供や学校との適

議会のうごき

1月

行事内容

- 27(火) 議員全員協議会
- ・キララ上柴行政サービスセンターにおけるマイナンバーカード取扱窓口の開設
 - ・深谷市介護保険事務承継の進捗状況
 - ・深谷市立ふかや幼稚園・深谷市こども館オープンスケジュール
 - ・深谷グリーンパーク再整備事業
 - ・深谷市コミュニティバス「くるリン」再編計画の策定

2月

行事内容

- 12(木) 議会運営委員会
- 議員全員協議会
- ・令和8年度組織改正
 - ・深谷市国民健康保険税条例の改正
 - ・RSウイルスワクチン定期接種の開始
 - ・オンライン医療相談機能拡充及び小児科オンライン診療の実施
 - ・深谷グリーンパーク再整備事業
 - ・深谷市生活排水処理基本計画の策定
 - ・消防指令業務の共同運用に係る任意協議会の設置
 - ・和解すること
 - ・小中学校給食無償化

- 19(木) 議会運営委員会
議会開会、議案説明、予算特別委員会

26(木) 議案質疑

3月

行事内容

- 2(月) 総務委員会
3(火) 福祉文教委員会
4(水) 産業建設委員会
5(木) 予算特別委員会
6(金) 予算特別委員会
10(火) 一般質問
11(水) 一般質問
12(木) 一般質問
16(月) 議会運営委員会
採決、議会閉会



- 議員全員協議会
- ・深谷グリーンパーク再整備事業
 - ・深谷市コミュニティバス「くるリン」再編計画素案に関するパブリックコメントの結果報告
 - ・中央土地区画整理事業の事業計画の変更
 - ・深谷市水泳授業のあり方の策定



6月定例会のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
5/31	6/1	2	3	4	5	6
		(開会) 議案説明	議案説明		議案質疑	
7	8	9	10	11	12	13
	議案質疑	福祉文教委員会	産業建設委員会	総務委員会		
14	15	16	17	18	19	20
		一般質問	一般質問	一般質問		
21	22					
	採決 (閉会)					

ふかや発見



今号の表紙

「次の表紙、お願いがあるんですよ」と柿澤委員。「入替が終わって次の新化学車はずっと先なんです」「へえ、こども館になって思ってたんだけど」「いっしょに撮りましょう!」と今委員初の演出ショットになりました。実は別バージョンも撮影し、いつか公開にスタンバイ。 小林 真

編集後記



パラリンピック中の3月議会、村岡桃佳選手の鎖骨骨折が完治していない中で銀2個取得、選手生命をかけた一本一本の滑走、1ヶ月しかない練習を経た結果を大変感激しての観戦だったかと思います。

議会も令和8年度予算を細かくまで一件一件執行部(市役所の部長職)と議員(市民の代表)にて長時間審議し、予算を取るだけでなく使い方まで討論し議決となりました。今回の討論が補正予算や、令和9年度以降の予算に反映されることを期待しながら議員一同深谷市に全霊を尽くします。 岡 仁

編集委員会

〔編集責任者〕 議長 田口 英夫

〔委員長〕 岡 仁 〔副委員長〕 小林 真
田島 秀興 柿澤 祐介 佐久間 奈々
八須 由憲 山出 秀明 坂本 博

議会の生中継・録画配信
<http://fukaya.gijiroku.com>

